



師走です。こう寒暖の差が激しいと、季節感も揺れてしまいますね。長かった2学期も、もうすぐ終わります。一人ひとり、いろんなことがあった4か月だったと思います。いつもお話していますが、子どもの姿家庭の在り様も、昨日と今日と明日は、あまり代わり映えしないけれど、例えば、2学期が始まった4か月前を思い浮かべてみると、「そんなだったっけ」「随分成長したよね」と元気になれることがいくつもあると思います。「うち、けっこう頑張ってるよね」「〇〇さんもスゴイじゃない」なんて褒め合う12月もいいかもしれません。あたたかいクリスマス、あたたかい年の瀬にしていきましょう。明日が楽しみになるように。

—11月・12月の予定—

- 12月 2日（土） あんず de 研修交流会（幼稚園保育園の先生方）
- 12月 12日（火） OT（児童）
- 12月 19日（火）・21日（木） ST（児童）
- 12月 28日（木）～1月 4日（木） お正月休み（共通）
- 1月 11日（木） ドクターNの医療相談（共通）
- 1月 12日（金） OT（児童）
- 1月 17日（水） ST（児童）
- 1月 25日（木） 地域連携日（児童のみ支援はお休みです）



＝お知らせ＝



《年末年始のお休みについて》

*年末は、12月27日（水）が、児童・放デイ共に最終日になります。

12月28日（木）～1月4日（木）は冬休みです。

年明けは、1月5日（金）から支援開始になります。お間違えの無いようお願いいたします。
連絡、相談がある場合は、あんず携帯（080 - 8703 - 9655）まで、お気軽にどうぞ。

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問支援共通）



今年度4回目の『ドクターNの医療相談』をR6年1月11日（木）14:00～に行います。
医療相談は、埼玉医科大学総合医療センター小児科の 奈倉道明 先生が行います。

“ドクターの話を聞いてみたい” “診断ってどう考えればいいのか？” “クスリの話が聞きたい”
等、ちょっとした思いで構いません。ご希望ご関心のある方はお声をかけてください。

今年度はこれが最終回になります。（ひと枠30分：4組）



《来年度の児童・放デイ・訪問支援の利用について》



*児童、放デイ、訪問支援共に来年度の利用の希望を伺っていきます。

4月からの生活も踏まえて、今のところの予定や思いでかまいません。提出していただく用紙を配りますのでよろしくお願いします。

児童の支援あれこれ



11月は、今までと取り組み方が変わった活動がありました。

ひとつはマラソンです。今まではお母さんと一緒に走っていましたが、ひとりで走っています。

はじめはドキドキ不安そうでしたが、回数を重ねることに慣れてきて、音楽がかかっている間は、頑張っている姿が見られます。そして走り終わって、お部屋に戻ったあとは、麦茶をゴクゴク飲み干すことが増えてきましたね！



もうひとつは巧技台運動です。少し間を開けて置かれた、高さの違う巧技台の階段の昇り降りからスタートして、フープジャンプ、トランポリンと続き、高さ60センチの巧技台によじ登り、巧技台の上で身体の向きをかえて降り、前後はマットで転がるといった流れになりました。今まで繰り返し経験してきたことが土台になり、手もと足もとを意識した取り組みが広がっています。最後までやりきった時の表情に余裕が出てきたように思いました。



これから冬に向かって寒くなっていきますが、たくさん身体を動かして、

元気いっぱい過ごしていきたいと思います。

放デイのひとり言



今月は、ハンガーの話題を。

短かった秋から冬へと季節は動いています。肌寒さを感じ始めた頃、「もう一枚パーカーを」「ジャンパーを」と子ども達の姿も冬仕様へ。さあ、ここで登場するのが“ハンガー”です。ハンガーに衣類をかけるという動作、意外に難しいんです。

スタンドにハンガーをひっかけたまま、衣類を掛けようとすると、固定されていないので、ゆらゆら動いて扱いづらい。ところがある日、高学年の子がテーブルの上にハンガーを置き、その上でジャンパーをかけ、チャックまできちんとしめ、あっという間にスタンドへ…。なるほどね～と感心してしまいました。これなら真冬のモコモコのものでも大丈夫ですね。



中学生になると、制服（ブレザー、ワイシャツ）をハンガーにかけたり、ズボンを半分たたんで吊るすようにしたりと、扱い方も難しくなります。でもさすが中学生！上手です。たかが“ハンガー”されど“ハンガー”。季節のタイミングで生活の中で身に付くものが増えるといいですね。

(予告) 12月は、久しぶりのクッキングがあります。エプロン等、準備してね。



保育所等訪問支援ある日あるとき

11月は、暖かかったり寒かったり。大人は重ね着したり一枚脱いだりと忙しいですが、子ども達は、頬を赤くし汗をかき、いつもいつも元気ですね。「また来たの～」と笑顔で歓迎されると本当にうれしいです。ありがとうございます。

それまで、自分のペースで過ごす時間が主だった子達があります。その子達が、少しずつ友達を意識するようになってきた姿があちこちにありました。園庭の隅で小さく遊んでいたのに、園庭の真ん中で友達を追いかけるように動き回っています。砂場なんか近づいたことなかったのに、友達と同じシャベルを持って砂場の淵に座っています。

忙しない秋を越えたら、『自分のペースで過ごす時間』が『お友達を意識して動く時間』にステップアップしていました。感動しました。その場からお家に電話をしたくなりました。

学童保育室での一場面、友達との遊びが成就せずに凹んでいた子が、上手な遊び方を見つけ、校庭を走り回っているではありませんか。何度も何度も試行錯誤を繰り返し、たどり着いた姿なんだろうかと、その笑顔に感動しました。

見守っている先生にチラチラ目線を送りながら、小さいけど大きな一歩を踏み出している姿に、思わずガッツポーズでした。

あんず書店



『パンダ銭湯』 ##

作：wksbud#kshud# 絵本館#

#

ユーモアたっぷりです・・・!! 笑笑笑

こんな発想があるなんて!! 確かに、これでは専用銭湯でなければなりません。パンダの秘密があきらかに・・・

ぜひ、かわいいパンダの正体をご覧ください。(野崎)



☆お 礼☆

先月は、チャイルドシート、レゴブロック、BOXティッシュ、雑巾、トイレトペーパーをいただきました。

大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます。



あたたまると、力が抜けてきますね。そのくらいが、ちょうどいいです。